



株式会社ベスプラ

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-18-10 エクサスペース 3C

E-mail : info@bspr.co.jp

プレスリリース カテゴリー: [商品サービス]

2017年8月発信

報道関係者各位

AIで認知機能向上！3万人の活動データから解析

株式会社ベスプラ（本社：東京都渋谷区、代表取締役：遠山陽介、以下：ベスプラ）は、脳の健康維持アプリ「脳にいいアプリ（以下：アプリ）」と「認知機能検査サイト（以下：サイト）」の約3万人分のデータを基にAIが分析し、認知機能を向上させる最適活動量を提案する機能をリリースいたしました。

(URL : <https://www.braincure.jp>)

■背景

「脳にいいアプリ」の活動目標値は認知症予防における疫学研究結果等(※)に基づき設定しておりましたが、アプリやサイトにて認知機能が向上しているユーザの活動情報をAIで解析する事で、認知機能向上におけるより精度の高い活動目標値の算出を狙いました。

※：中之条研究(東京都健康長寿医療センター)、久山町研究(九州大学)、メタ分析(米国立衛生研究所)等

■特徴

- ・アプリおよびサイトは約30,000人のユーザがおり、年齢層は40代～80代で8割以上を占める
- ・認知機能が向上しているユーザの活動データをAIが解析し、類似ユーザへ最適な目標値を提案
- ・無理なく効果の高い活動目標を達成する事で、より一層の認知機能の向上を狙える

■解析結果一部紹介

- ・10代～30代は、脳トレや食事より、**運動**を行う事で認知機能が向上した。
- ・40代～80代は、**食事**による認知機能向上効果が高い。**脳トレ回数**と認知機能向上が相関した。
- ・1日**5000歩**以上歩き+3日に**1回卵**を食べる人とそうでない人では、**記憶力の向上に2倍以上の差**が見られた。(以下、図1参照)

■サービスの今後

- ・国の機関と実証実験中。当該結果を受けて更なる製品ブラッシュアップを行う
 - ・『AI』の強化。アプリやサイトのデータから認知症リスクを事前感知し、本人および家族(※)へ通知
- ※家族への通知や情報の共有には、家族サイトへの登録が必要(<https://www.braincure-family.jp>)

<当サービスの狙いと今後>

認知症の発症率を減少させ、よりよい未来の為に精進して参ります。今後は、当サービスのデータを分析し、認知症予防研究に役立て、日本のみならず世界へ認知症予防に効果的な活動を普及して参ります。

<会社概要>

社名：株式会社ベスプラ

URL : <http://www.bspr.co.jp>

設立：2012年4月2日

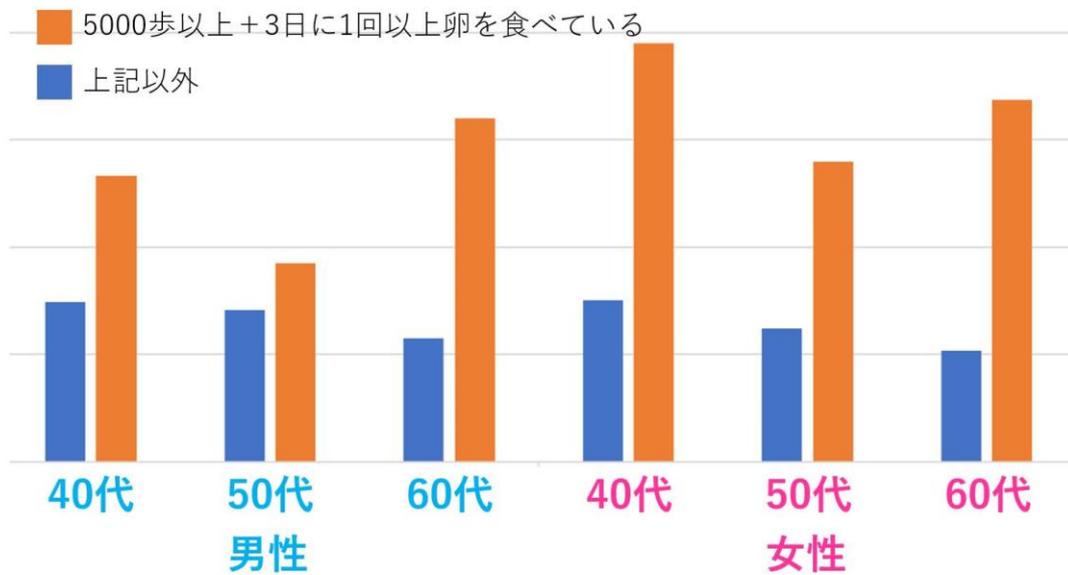
事業内容：ITサービス事業、システム開発事業

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社ベスプラ 担当：遠山（トオヤマ） E-mail : y.toyama@bspr.co.jp

■ 図 1. 認知機能向上における解析の一例

記憶力の向上には？ ➡ 歩く + 卵が効果的！



「毎日5000歩」 + 「3日に1回卵を食べる」事を実施している人は、
 そうでない人とは、2倍程度の記憶力向上における差があった。
 その他、多角的な分析をAIで継続的に行っていく。

■ 図 2. AI 解析イメージ

各種認知機能向上における最適活動量解析結果 (50代女性)

